



# 宇都宮 ゆい 区政レポート

ご相談はお気軽に 電話 090-1406-7995 メール yuri-utsunomiya@kyoukita.jp

北区議会第1回定例会 2月26日～3月27日 新年度予算案を審議

## 暮らし・営業の支援を

日本共産党区議団は3月27日に北区議会第1回定例会最終本会議に、新社会党・れいわ新選組所属の議員と共同で、総額34億3000万円となる暮らし・営業支援の予算組み替え動議を提出しました。

### 北区独自の給付金支給を

ある50代の非正規雇用で働いている女性は、収入だけでは家賃の支払いが困難で、ダブルワークを余儀なくされている。70代の男性も年金収入だけでは暮らしていけず、無理をして働き続けています。

こうした方々からは、「非課税ではないが自分達も生活が苦しい。せめて北区で何とか応援してもらえないか」との声を頂いており、北区が独自に臨時給付金を支給し支えるべきと考えます。

中小業者の方々からは「物価高騰が続くなか、業務用冷蔵庫やエアコンの電気代、ガソリン代といった負担が重い」との声を頂いており、コロナ禍に借りた融資の本格的な返済が始まるなか、資材や人件費の高騰で返済ができず廃業の危機に直面している事業者も。

組み替え予算の中で約28億円と大きな部分を占めるのは、年収約400万円以下の課税者やケアワーカー、会計年度任用職員、中小事業者への給付金。こうした直接支援こそ区民から求められている施策です。

### 教育・住まい・国保料の軽減

さらに学用品の無償化など教育費や家賃補助による住まいの支援や国保料の負担軽減などを盛り込みました。採決では、自民、公明、維新などの反対多数で、組み換え動議は否決となりました。

予算特別委員会で質疑しました。(一部抜粋)

## 不登校対策

新たに王子東児童館・赤羽児童館

田端児童館で校外別室事業がはじまります。

(仮称)まなびルーム あんだんて

区の不登校調査によると令和4年度は小学生・中学生合わせて567人の不登校生徒がいます。行き渋りなどで学校に行けないお子さんがさらにいるとお聞きしています。

昨年から学校の空き教室を利用した「校内別室事業」が王子第三小、桐ヶ丘郷小、滝野川小、王子桜中、桐ヶ丘中、飛鳥中で始まりました。

4月から児童館3館(王子東児童館・赤羽児童館・田端児童館)で「校外別室事業」が実施されます。私立小学校のお子さんも自由に通える場所となります。

区で今後「北区不登校対応連絡調整会議」が開かれます。この会議に当事者団体や当時者の保護者、お子さんの声も反映される事を求めました。区は「当事者の方の声が反映できるよう検討していく」と前向きな答弁でした。

引きつづき注視していきます。

(宇都宮ゆい)



# 暮らしを支援する予算に

## 3つの理由で一般会計予算に反対

日本共産党区議団を代表し、宇都宮ゆり議員は新年度予算案へ反対討論に立ちました。

新年度予算案では、子どもの権利と幸せに関する条例の制定や児童相談所等複合施設の整備、高齢者補聴器購入費用の助成、コミュニティバス新規路線およびデマンド交通実証実験など住民要望が実現しました。

しかし以下の理由で反対しました。

- 第1の理由は、コロナ禍や異常円安、物価高騰が続く中、今年度末、過去最高額に並ぶ198億円余の財政調整基金を積み上げながら、非正規雇用や低・中所得層、中小業者などへの直接支援が不十分にとどまったことです。
- 第2の理由は、DXを基軸にした「行財政改革」を位置づけ、区民の利便性の向上を図るとしながら、職員削減、外部化、非正規化など、人件費のコストカット、不安定雇用や格差拡大につながる経営改革路線をさらに深化させようとしていることです。

十条駅西口再開発ビル内へのジェイトエル設置に伴い、上十条図書館を廃止することが提案されました。ジェイトエルでは図書の貸出も行わず、配架蔵書数も現行の3割程度で、「類似施設の整理・統合」といって施設をなくしてしまうのは、区民サービスの切り下げに他なりません。区民に必要な施設をなくすことがないよう慎重な検討を求めます。

- 第3の理由は、公民連携で大型開発中心のまちづくりをすすめる姿勢です。

大型開発中心の駅周辺まちづくりが本当に地域住民のためになるのか、不要不急の事業として計画を見直すべきところはないのか、あらためて検討が必要なこと。まちづくりを進めるにあたっては、情報公開と住民合意が何よりも大切です。

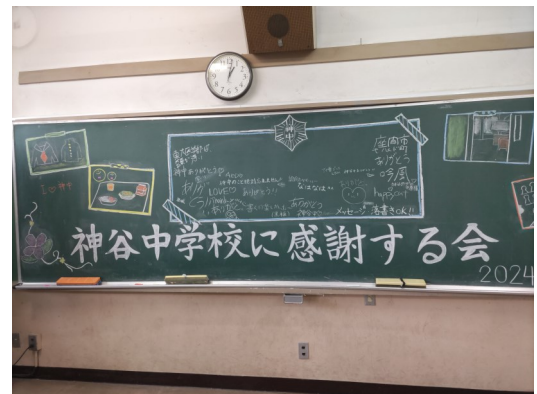
現在、赤羽や東十条駅周辺のまちづくりで検討が進められている諸計画の検討内容を早期に公開することやオンライン配信等を積極的に実施することを求めました。

# 神谷中学校卒業式 閉校式・お別れの会

3月19日、私の母校である神谷中学校の卒業式、23日は閉校式とお別れ会に参加しました。生徒さんの神谷中への感謝の言葉、校歌を一緒に斉唱し目頭が熱くなりました。

開校以来の卒業生は11580名 69年間の歴史に幕を下ろし、来月から「都の北学園」に引き継がれます。このような節目に立ちあえた事、感謝の気持ちでいっぱいです。お別れの会は「神谷」を大切にされて来られた皆さんの心温まる素敵な会でした。先生方、PTA、実行委員会の皆様有難うございました。

(宇都宮ゆり)



神谷中学校に感謝する会で校舎を見学